

## 今年もやってくる スズメバチの恐怖!



当町においてもスズメバチの発生件数が増え続けています。

### ＜8月～10月に活発化します＞

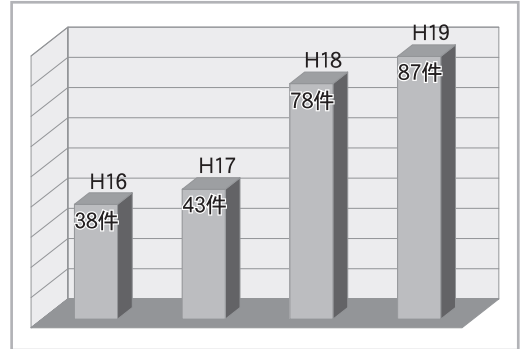
スズメバチに刺される事故は、8～10月にかけて発生します。  
スズメバチが刺すのは、外敵から巣や身を守るためです。

また、この時期は翌年の巣づくりを担う新しい女王バチを育てる期間でハチが過敏になります。

### ＜巣を見つけたら＞

刺激しなければ、むやみに刺すことはありません。

近づいたりしないで、ハチが近寄ってきて、あわてて駆け出したりすると、かえってハチを刺激して刺されることがありますので注意してください。

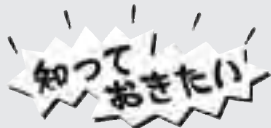


生活環境課が駆除した件数

### ＜刺された時の処置＞

静かにその場から離れ、傷口から毒を搾り出し、水や保冷剤で冷やしながら病院へ急行してください。

一度目は体に抗体ができ、二度目に刺されると体質によっては抗体反応から、おう吐、呼吸困難、失神、心機能の低下、時にはショック症状から死亡する場合があります。



## スズメバチの防除 ～家庭で出来るスズメバチ撃退法～



夏の終わりから秋にかけて大発生するスズメバチ。怖い思いをした人も多いはず。そんなスズメバチの発生を防ぐには、**巣が大きくなる前の時期（5月～7月）に女王蜂を退治**するのが効果的。簡単な道具で捕まえることができます。一度チャレンジしてみてもいいですか！

2リットルのペットボトルの底部に誘引剤となる液をだいたい300ml程度入れ、日陰になるような場所の高さ1m～3m位に吊します。誘引剤の作り方は人により様々ですが難しいレシピは勧めません。目安として、日本酒 150cc 酢 50cc ジュース 100ccです。



「甘い果実のジュースに日本酒や焼酎」を入れても効果的です。いずれにしても発酵作用でハチが集まる樹液のような匂いがすれば良いわけです。

お酒は腐敗を防ぐ効果とハチを酔わす働きに使います。今回は駆除の前の防除を紹介しましたがスズメバチには十分に注意してください。

スズメバチの発生をおさえるためには、住民みなさんの協力が必要です。  
ぜひ、ご協力をお願いいたします！